

なんとなく不安だけど
何もしない子育てママへ

あさみなみ発

保存版 冊子 ママの防災ぽっけ

平成26年8月の豪雨災害でママたちが経験し、学んだ防災の知恵が詰まっています



「赤ちゃんを守ろう!!」



MAINICHI
新毎日

毎日新聞社 2020年8月19日

2014年8月20日未明に発生した広島土砂災害から20日で6年を迎える。大きな被害を受けた安佐北区や安佐南区では、新型コロナウイルス感染症防止のため、追悼行事は規模を縮小して営まれる。予定されている行事は表の通り。【手呂内未梨】

20日の追悼行事（献花台設置場所、時間）	時間
◇安佐南区 梅林小学校慰霊碑前 区役所1階市民ロビー	午前9時～午後5時 午前8時半～午後5時15分
◇安佐北区 299溪流砂防堰下広場 緑井第八公園（ろうそく献灯）	午前8時半～午後10時 午後6時～8時 午後6時半～8時
◇安佐北区 可部東第四公園 区役所1階市民ロビー	午前10時～午後3時 午前8時半～午後5時15分

広島土砂災害 あす6年



母親目線の防災

避難の教訓 まとめた本話題

広島 2014年8月の広島土砂災害に遭遇した子育てママの経験から、避難の教訓をまとめた本話題が、あさみなみから出版された。ママ目線の防災の教訓をまとめた本話題が、あさみなみから出版された。ママ目線の防災の教訓をまとめた本話題が、あさみなみから出版された。

あさみなみ発

子育て・サークル応援グループ MaMaぽっけ ママの防災ぽっけ 保存版

なんとなく不安だけど、
何もしない子育てママへ



この「ママの防災ぽっけ」は、国際ソロプチミスト広島（広島県8.20土砂災害 復興支援室）により作成させて頂きました。

もくじ

はじめに 1

第1章 < MaMaの視点で災害を知る >
8.20 豪雨土砂災害 あの時ママたちは（体験談より） 2-3
災害時だからこそ必要な「こどもの安心」を考えよう 4-9
1. 環る 4-5
2. あそぶ 6-7
3. 食べる 8-9

第2章 < 我が家の防災ぽっけを作っておこう >
いつやってくるかわからないいざというときのために、できることは？ 10-16
1. わたしの家、まちの危険を知ろう 10-13
2. 避難とは？ 災害から命を守るために 14-15
3. いざというときにどんなものが、必要になるのかな？ 16

第3章 < いろいろな情報と助け合える仲間で減災を >
私たちのおすすめ 防災情報サイト・書籍の紹介 17
誰かとのつながりは、大切な我が子と一緒に始めてみませんか？ 18-19

たいせつな我が子へのメッセージ 20
おわりに 21

第2章 入籍が家の「防災ぽっけ」を作ります

【広島土砂災害】
場所：広島三丁目（新島小学校裏入り口）
平成26年8月20日に発生した水の壁高さ82cmが襲われています。「人間と命の尊さを大切に防災資料としてここに記録を残す」とあります。子どもは15cmの水でもおぼれ命を落とす危険があるのです。
（広島土砂災害（復旧）推進事務局防災資料より）

【安村役場の水の壁】
場所：相二丁目（アストラムライン安村駅の駅前の旧安村小学校）
大正5年9月6日安村大水害。「水の壁」と呼ばれ、15mの高さに達し、家は白く塗られた。被害は甚大で、安村地区の大半が浸水した。被害は甚大で、安村地区の大半が浸水した。被害は甚大で、安村地区の大半が浸水した。
（広島土砂災害（復旧）推進事務局防災資料より）

【伴安水災復興碑】
場所：広島市東区三丁目（伴安水災復興碑）
昭和3年6月24日の安村大水害。長寿寺安村川沿いの旧伴安地区はすべて浸水し、被害が甚大。また、長寿寺伴安地区では稲穂の刈入れ中だったため、稲穂が飛ばされ、被害が甚大。稲穂が飛ばされ、被害が甚大。稲穂が飛ばされ、被害が甚大。
（広島土砂災害（復旧）推進事務局防災資料より）

【瀬川御一翁顕彰碑】
場所：山本七丁目（山本神社）
大正15年9月、昭和3年6月と二度の大洪水。約10万坪の農地が浸水し、稲穂が飛ばされ、被害が甚大。稲穂が飛ばされ、被害が甚大。稲穂が飛ばされ、被害が甚大。
（広島土砂災害（復旧）推進事務局防災資料より）

【大高堤碑】
場所：八木2丁目（大高堤）
大高堤は近年に建てた水と戦った人々の歴史の証を刻いた。近くは昭和18年大出火は八木村、川内村、瀬川村の被害を被り、大高堤に建てられた。大高堤は近年に建てた水と戦った人々の歴史の証を刻いた。近くは昭和18年大出火は八木村、川内村、瀬川村の被害を被り、大高堤に建てられた。
（広島土砂災害（復旧）推進事務局防災資料より）

この冊子は「国際ソロプチミスト広島」の支援で作成しました

冊子のお問い合わせは広島市安佐南区社会福祉協議会（電話：082-831-5011）へ 作成：子育て・サークル応援グループ MaMaぽっけ

